

老朽化の事例【橋梁(直轄管理)】

■鋼部材の腐食等が進行した場合に、今後重大な損傷の発生が懸念

■位置図

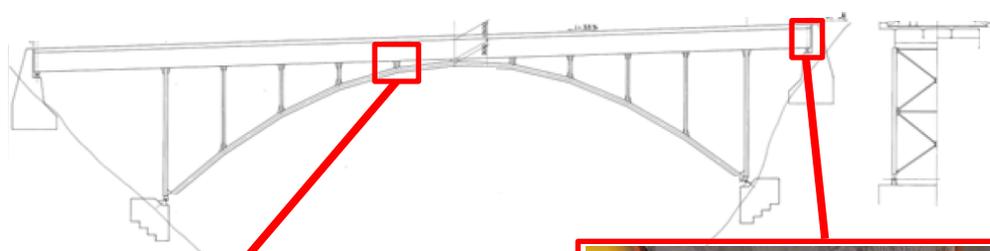


■全景写真



■概要

施設名：法師大橋（ほうしおおはし）
路線：国道17号
位置：群馬県利根郡みなかみ町
橋種：3径間鋼溶接ランガーアーチ橋
橋長：60.7m（1径間）
幅員：9.0m（車道部幅員7.8m）
竣工：1958年（築56年）
交通量：1,626台/日



橋桁等の鋼部材の腐食

冬期の凍結防止剤散布の影響により進行が懸念される。



コンクリート床版のひびわれ

路面からの雨水の浸入跡が確認され、床版の健全度の低下が懸念される。

■修繕履歴

- 1975年(S50)：支承の補修
- 1979年(S54)：伸縮装置の更新
- 1981年(S56)：高欄の更新
- 1985年(S60)：コンクリート床版の補強
- 1990年(H2)：支承の更新、主桁の補修、伸縮装置の更新
- 1991年(H3)：塗装の塗替
- 2005年(H17)：橋台の補修、高欄の補修、支承の補修
- 2011年(H23)：耐震補強

老朽化の事例【橋梁(直轄管理)】

■主に大型車などの重交通の繰り返し荷重による疲労が原因で、床版に重大な損傷が発生

■位置図

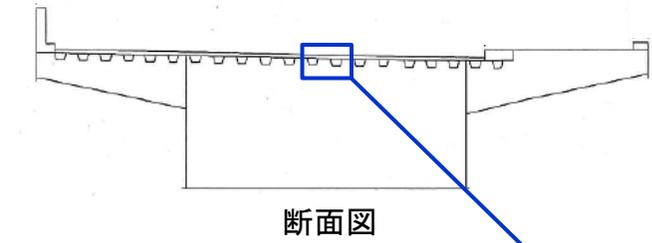


■全景写真

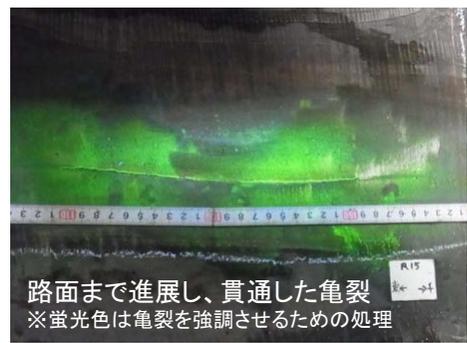


■概要

施設名：荒川河口橋（あらかわかこうきょう）
路線：国道357号
位置：東京都江戸川区臨海町～江東区新木場
橋種：7径間（2+3+2）鋼床版箱桁橋
橋長：840.05m
幅員：14.9m（車道部幅員 11.5m）
竣工：1996年（築18年）
交通量：52,053台/日



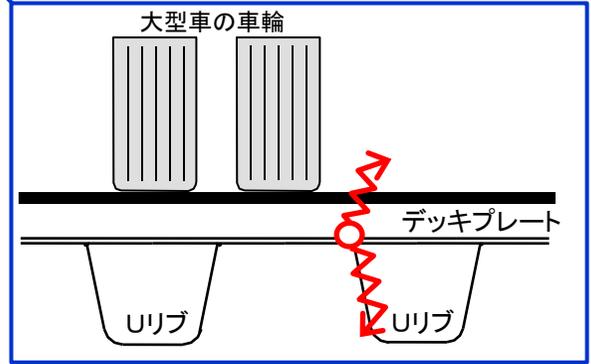
断面図



路面まで進展し、貫通した亀裂
※蛍光色は亀裂を強調させるための処理



橋桁の内部へ進展した亀裂
※亀裂からの漏水跡は、路面より浸入



○ デッキプレートとUリブの溶接部
⚡ 亀裂の発生方向

■修繕履歴

- 2005年(H17)：デッキプレート貫通亀裂の補修。
- 2008年(H20)：橋桁内部の詳細調査を実施。応急処置を29箇所実施。
- 2010年(H22)：デッキプレート貫通亀裂を4箇所補修。応急処置を16箇所実施。
- 2012年(H24)：デッキプレート貫通亀裂を6箇所補修。応急処置を438箇所実施。橋桁内部の亀裂を58箇所補修。
- 2013年(H25)：デッキプレート貫通亀裂の調査を実施。剛性の高い舗装への打換えを実施。